

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	研究の名称 日本の集中治療室への産科入院に関する疫学研究：JIPAD データを用いたコホート研究
	研究の対象 2015年～2020年に日本の集中治療室（ICU）に入室した15-49歳の女性患者で、日本ICU患者データベースに登録された方
	研究の目的 妊娠は前向き臨床研究において除外基準となることが通常であり、多くの集中治療研究において産婦のデータは反映されていません。他の国（イギリス、オランダ、フランス、カナダ、アメリカなど）ではナショナルレポートが出ていますが、日本からの報告はありません。妊娠に関わる疫学は変化し続けていて、特に先進国では産婦の高齢化、産婦の体重増加、帝王切開率増加、合併症併存率の増加が見られています。経時的な産科重症疾患のタイプの推移やICU入室患者全体に占める産科患者の割合、産科患者の転機についてモニターすることは将来の産科医療の質の向上におけるヘルスサービスを計画する上で重要であり、本研究の目的としています。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から（西暦）2024年3月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は 提供する試 料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 年齢、性別、BMI、退院時転帰、ICU在室日数、在院日数、病名テキスト、主病名コード、副病名コード、ICU在室中の治療（動脈圧ライン、中心静脈ライン、人工呼吸開始、人工呼吸終了、HFNC、NPPV、気管切開、IABP、PCPS、V-V ECMO、

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>間欠腎代替療法、持続腎代替療法、血漿交換、PMX、その他の血液浄化)、カテコラミン投与、慢性疾患の有無(AIDS、心不全、呼吸不全、肝不全、肝硬変、AML/NM、リンパ腫、癌転移、免疫抑制、維持透析)、各種重症度スコア(SOFA、APACHE、APACHE、PIM2、PIM3、JROD)など</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名 浜松医科大学 麻酔科蘇生科 朝羽瞳</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 麻酔科蘇生科 朝羽瞳</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>この研究では匿名化データを利用するため、個人情報を識別することはできず、停止はできません。研究に関して心配な点や相談したい点がありましたら、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合であっても匿名化データのため開示できません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学 部署名： 麻酔科蘇生科 担当者： 朝羽瞳 TEL： 053-435-2738 E-mail： hitomi.asaba@hotmail.co.jp</p>